

令和2年度

湖南省公共施設等マネジメント推進委員会

議事要旨

第3回会議

(令和3年3月1日開催)

湖南省財政課行財政改革・ICT 推進室

出席者

委員長	新川 達郎
委員	境 和彦
	山本 佐喜男
	古市 泰丸
	西山 由記
	福島 由美子

事務局

総務部長	井上 俊也
総務部次長	森村 政生
財政課行財政改革・ICT 推進室長	青木 浩司
財政課行財政改革・ICT 推進室長補佐	森岡 和也
財政課行財政改革・ICT 推進室長補佐	伊原 優実
財政課行財政改革・ICT 推進室主任主事	谷口 達哉

開会 午前2時00分

事務局

本日は、ご出席をいただきまして、厚く御礼申し上げます。
ただいまから第3回湖南省公共施設等マネジメント推進委員会を開催いたします。

それでは、開会に先立ちまして、総務部長の井上から一言ご挨拶を申し上げます。

総務部長

皆さん本日はお忙しい中、今年度第3回目の湖南省公共施設等マネジメント推進委員会にご出席をいただきましてありがとうございます。日頃皆様には市行政全般にわたりまして、ご支援、ご理解をいただきましてありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。本市におきましては人口減少や少子高齢化に伴いまして、私たちの生活基盤となる社会の構造が大きく変化してる中におきまして、将来世代に過度の負担が残らないよう平成28年3月に策定いたしました第三次行政改革大綱により行財政改革を進めております。今年度第三次行政改革大綱が最終年度であることから、次年度から取り組むべき、第四次の行政改革大綱の策定を行っているところでございます。また市民の皆様や、事業者の方々との協働によりまして、本市の総合計画で掲げております、まちの将来像、「ずっとここに暮らしたい。みんなでつくろうきらめきこなん」の実現に向けて取り組んでいるところでもございます。将来を見据えた持続可能な行財政運営と健全化のため、建設後30年以上を経過し、老朽化が懸念されている公共施設が、施設全体の50%を超えてる本市におきましては、今後増加が見込まれております施設の維持管理経費を抑制するため、施設そのものの必要性について、検証していかなければならないところでございます。そのため施設ごとの利用状況や老朽化等の状況を精査し、今後10年間の方向性を示すため、委員の皆様からのご意見をお聞きいたしまして、公共施設等総合管理計画個別施設計画の策定作業を進めさせていただいているところでございます。本日の委員会では、前回お示しをさせていただきました素案の内容を一部修正したものにつきましてご説明をさせていただき、皆様から各施設の方向性などについて、忌憚のないご意見を賜り、計画を策定して参りたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。簡単でございますけれども開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局

それでは続きまして、新川委員長様からご挨拶をちょうだいいたします。よろしくお願いいたします。

委員長

改めまして皆さんこんにちは。本日もお忙しいところお集まりをいただきましてありがとうございます。本日は、湖南省公共施設等マネジメント推進委員会ということで、特に個別の施設の管理計画についてご議論をいただく重要な節目でございます。全体としての本市の将来というのを見通して、その中で、どのくらいこれから公共施設というのが必要とされるのか。大きな枠組みというのは、すでに議論をしてきていただいたところですが、実際には、一つ一つの施設が市民サービスを大きく左右する、そういうところがございます。そのそれぞれの施設の今後のあり方ということを検討する。そういう大変重要な計画がこの個別施設計画でございます。そうした観点からもしっかりご議論いただかなければならないというふうに思っております。もちろん、大きな状況としては本市人口減少や或いは社会経済の変化という非常に大きな環境変化のもとに置かれているということがございます。加えてなかなか収束が見通せないコロナというこういう問題もございます。この感染症の大流行というのが、いずれは収束するだろうというふうには予想されていますけれど、同時に収束した後の私たちの暮らし或いは市民の皆様方お1人お1人の暮らし方というのが、多分これまでとはまた大きく違ってきているのだろうというふうに思います。そうした状況も見据えながら、これからの施設サービスのあり方といったようなこともしっかり考えていく必要があるということだろうというふうに思っております。本日は、一つ一つの施設についてのご意見というのをしっかりいただければ、そんなふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

次に委員の交代につきましてご報告させていただきます。

滋賀銀行甲西中央支店支店長のご異動に伴いまして本日の委員会から、戸簾委員に代わって委員にご出席いただいておりますので、ご報告をさせていただきます。

大変申し訳ございませんが、ここで総務部長の方は、他の公務と重なっておりますので、退席の方させていただきます。

それでは、議題に入る前に、本日の会議の成立についてご報告をさせていただきます。

本日の委員会につきましては、委員の皆様6名につきまして、6名全員のご出席をいただいております、半数以上の出席でありますことから、湖南省公共施設等マネジメント推進委員会規則第三条第2項の規定に基づきまして、会議が成立していることをご報告させていただきます。それではここからは、委員会の進行の方を新川委員長にお願いしたいと思います。それでは委員長どうぞよろしくお願ひいたします。

委員長

それでは早速ですがお手元の会議次第に従いまして本日のご審議を進めさせていただきたいと思ひます。本日の議題は一つだけでございます。湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画の案が出てございますので、これにつきまして、ご審議をいただければと思ひます。まずは事務局からこの案につきましてご説明をいただければと思ひます。よろしくお願ひいたします。

事務局

(事務局説明)

委員長

ただいま、資料に基づきまして個別施設計画の内容、今後のスケジュールについてのご説明をいただきました。個別施設の今後のあり方について、ご提案でございますけれども、これにつきまして、ご質問或いはご意見、いただいて参ればと思ひます。どの点からでも結構です。どうぞよろしくお願ひいたします。

委員

資料1の、34ページ35ページの小学校の改修工事で、トイレの洋式化ということなんですが、11番菩提寺小学校だけが金額がちょっと多いんですけどなぜでしょうか。

事務局

こちらの方につきましては、各担当の方で来年度改修ということで予算を上げてきてます。そういった中で、設計を今年度やっておりまして、各施設の状況なりを確認しまして使えるところは使っていく方向で進んでるんですけども、そういう施設の規模、また、建設された当時の状況とかも若干違いますので、そういったところで金額が異なっているというような状況でございます。

令和3年度の費用につきましては、先ほど説明させていただきましたように、今議会の方に予算を上程させていただきますけどそちら

との整合を図ってるというようなところでございます。

委員 結局、工事の内容が本来必要な部分ばかりかどうかっていうのを照合ないし検討するのはまた別の部署になるんですね。その金額が上がってきて、それがそのまま予算に合わせてこういうふうになって上がってますけど、本当にそこまでの工事が必要なのかどうかっていうところの検討はされてますか。

事務局 各施設のこういう個別施設計画は各所管部署の方でしっかりと内容とかも精査しまして、計画的に今後、維持管理また改修等を行っていくということにしておりますし、小学校中学校のトイレ改修につきましても、各担当が把握しまして、大きい工事につきましては、市の場合、前年度に設計の方をしまして、その設計をもとに発注をしていくというような形になっておりますし、小学校のトイレ洋式化につきましても、これぐらいまでのレベルに上げようという目標を持っていますので、その目標につきましても統一感を持って対応しているというようなところでございます。

委員長 もちろん個別施設のそれぞれの統廃合や改修や、今後の施設管理の観点からのチェックというのは、公共施設等マネジメント委員会でも、毎年報告いただきながらチェックをしていくということになるかと思えます。また予算に計上されなければなりませんから当然財政課などこのマネジメント推進委員会のご担当と同じですがそちらでもしっかりと、チェックはしておられるはずはありますが、そういう内部から、それから私どもの外部からのチェックが入っていくと、そんなイメージで、お考えいただければいいのではないかと考えております。その他、いかがでしょうか。

委員 今回のトイレの洋式化の関連になるんですけども、令和3年度で湖南市の小中学校のすべてのトイレが洋式化されるように理解してよいのでしょうか。

また、空調整備についてはどうでしょうか。

事務局 令和3年度に全て洋式化されるわけではございません。また、令和4年度から整備をさしていただくというところもございまして、令和5年度に計画させていただいているところもございまして。

なお、普通教室の空調整備についてはすでに整備済みでございます。

委員

今の、説明なんですけど、普通教室においてはということで、特別教室についてはどうでしょうか。調理室とか音楽室とかは普通教室になるのでしょうか。

事務局

特別教室につきましても、基本的には整備済みでございます。また、普通教室とおっしゃっていただいているのは1年生とか2年生や特別支援学級などの普通学級教室が普通教室という扱いです。また、特別教室って言われますのはおっしゃっていただいたように調理室や、中学校なら技術家庭室や木工室こういった部分が特別教室という扱いでさせていただいています。小学校など相談ルームなどを整備している場合、そういうところについてはまだ空調は入れていないところもありますが基本的には普通教室や特別教室には入っているという方向で進んでおります。

委員

計画案に上がっているこの金額なんですけど、これはどういう算出方法なのかをちょっと教えていただけますでしょうか。

事務局

こちらにつきましては、資料の34ページ(2)に追記をしている部分に算出方法を記載させていただいています。

こちらの対策費用につきましてはそれぞれ対策にかかる経費を記載させていただいております。すでに各公共施設の所管課の事業計画、例えば設計等によって詳細な算定根拠がある場合につきましてはその額を記載させていただいております。また、それ以外の施設につきましては第2章(4)将来費用の試算に記載しております延べ床面積と構造を用いた算出基準により算出させていただいているところでございます。

委員

34ページに記載されている点検マニュアルがあつたりして、それに基づき順次やっつけられるとは思いますが、優先順位としてはどのように考えていますか。

事務局

優先順位につきましては、ちょっと戻らせていただくんなんですけども14ページをご覧ください。対策の優先順位の考え方ということで安全性必要性効率性ということでそれぞれ施設分類を分けさせていただき、

指標をまとめさせていただきまして、安全性については建設後 30 年以上経過した施設でありますとか、新耐震基準を満たしていない施設或いはその劣化状況を実際に点検して、早急に対応必要かというような形で優先順位をまとめさせていただいている形でございます。

また、点検マニュアルにつきましては計画と並行して、現在作成させていただいてるところであり、3 月末に策定予定とさせていただいてるところでございます。

委員

29 ページの 58 番の石部老人福祉センターの使用料は 0 円となっております。他の施設はほとんど使用料の金額が入ってるんですけど、これは何か理由があるんですかね。

事務局

老人福祉センターの使用料につきましてですが、この施設は高齢者を対象とする施設であり、高齢者の方につきましては、全額減免をさせていただいてるところでございます。ただ、こちらについて受益者負担の原則から言いますと、果たしてそれが適正なんかということも考えていかなければいけないということですので課題として認識しているところではございます。

委員

やっぱりかかる費用とその回収の面からいけば、ある程度は承知いただけるほどにすればいいかなと思いますけども。

事務局

こちらについても使用料の適正化ということで、使用料の考え方を一つ一つ考えていかなければいけないということで市として課題として認識しておるところでございます。

委員

今後、たくさんの方が進んでいくように見えるんですけども、進捗管理が大変な作業だと思うんですけど、それはどのようにお考えでしょうか。

事務局

まずは日常点検が基本となるかと思えます。その日常点検とあわせて決算時にコストや利用状況を整理させていただいた上で、年間計画をつくっていくということを想定しております。その年間計画の中で進捗管理を行っていき、問題があるようであれば計画自体を見直していくということで、まずは 1 年単位で進捗管理を行っていく方向で考えているところでございます。

委員

企業もそうなんですけども、トップが変わると方向が変わるとい
のはありますが、その辺での統合計画に対しての、何か考え方とか指示
というのはあったりするでしょうか。

事務局

市長が就任されてから12月の所信表明、今回の3月議会冒頭での施
政方針とかでも、いろいろ庁舎の関係については、おっしゃっていただ
いており、今の段階で東庁舎周辺整備っていうものについては一旦立
ち止まる形で、過去の耐震診断の結果や、関係資料をもう一度時間をか
けて精査をしたいという思いを持っておられますし、私どももその方
向でいきたいと思っております。ただ、東庁舎の部分についてはそうい
ったことなんですけども、西庁舎も含めた周辺のことについて、やはり
今までは、東庁舎周辺の中に隠れてたんですけども、やはりそちらの方
も、ちょっと取り組んでいきたいという思いも出ています。

ですので、今の段階はもう少しちょっと時間をいただきながら、慎重
に進めていくということになっております。

委員長

ありがとうございます。

庁舎問題は合併以来の大きな課題でずっと積み残してきております
のでぜひ、今度の市長さんにはこの問題についての解決策を期待した
いというふうに思っております。

委員

先ほど、東庁舎のことで、西庁舎のことが見えなくなっていた場所が
あるとおっしゃられたと思うんですけど、それはどういうことでは
うか。

事務局

見えなくなっていたっていいですか、もともと東庁舎周辺整備の基
本構想ということで、この東庁舎周辺、西庁舎も考えていくという議論
の中で、当然に庁舎の方をどうするかっていう、課題もあったと思うん
ですが、基本計画では西庁舎の問題が見えづらくなっていました。そう
いった部分の中で、市長については、やはり西庁舎周辺もしっかりと考
えていかないと駄目ですよとの話をされてますので、東庁舎の方につ
いては、もう一度時間をかけますけども西庁舎の方も合わせて考えて
いくというような話でございます。

委員

先ほどからトイレの改修が話に出てまして、他の委員さんが菩提寺

小学校の金額は大きいんじゃないかっておっしゃられました。ですので、もし自分たちが気になったらその場所を見に行くとかそういう視察っていうことを委員会ですることは可能でしょうか。

事務局 マネジメント委員会の中で特定の施設を中心に見ていく、議論をしていくというところであれば、現地を見ることは必要であるかと思えますので、調整をさせていただくこと当然可能かというふうに考えております。

委員 図面もないですし、見ててちょっと金額なんか納得いかないところもありますので、もし気になるようなところがあれば、言ってみたいなと思っております。

事務局 先ほど洋式化の話をいただいたんですけども、来年度には基本的に洋便化率の低いところから改修していくという考え方を持っております。基本的に最近建てました石部小学校とかでしたら70%の洋便化率なんですけど、菩提寺小学校であれば7.7%の洋便化率であり一番低いというような状況でございます。そういったあたりも改修金額としてかかる部分ではないかといったところでございます。

委員 菩提寺小学校が洋便化率が一番低いということですが、100%洋式にするわけではないのでしょうか。

事務局 ちょっと数字はしっかり押さえてなくて申し訳ないんですけども、まずは全国平均なり県平均なりの洋便化率というものがございまして、その数値までは最低引き上げたいということで、担当の方から聞かせていただいているところでございます。

委員長 全国的にはいろいろ議論があるんですが和式も一定残しておく必要があるという、教育委員会もございまして、基本はやっぱり家庭生活がもう完全に洋式に変わってしまっていますので、学校等の公共施設はそちらを中心というふうになっているようでございます。

委員 今これ全部で100数十件の案件があって、これ実際は何名ぐらいで進めていかれるような感じなんですかね。

その次、具体的にこの計画にある部分について実際改修工事をやっ

ていくとなった場合は、これはどういう運び、例えば入札とかを経てやっていくことになるのでしょうか。金額的なところについては、予算と実際執行するとなったら金額が変わってくるのではないのでしょうか。その辺の数字の出る過程というのはどういうふうになっていくのでしょうか。

事務局

実際にこちら予算がつかましたら、担当課の方で設計を組ませていただいて、発注をさせていただくわけなんですけども、ほとんどの改修は大規模な改修になりますので、入札という形になります。

また、発注方法につきまして、例えば先ほどからの議論に上がっている洋式化につきましては、基本的に学校単位でやるのか、全ての学校を一緒に発注してしまった方が効率的なのかなどそういったところの検討を踏まえながらやっていくというふうな形になります。

委員

ハコものの管理っていうのはどの課になるんですか。分担でやっているものでしょうか。

あと生涯学習課あたりで見えて建物とかの専門の方がいらっしゃると思うんですが、湖南省の行政に建築に詳しい専門職の方はいらっしゃるのでしょうか。そういう専門職がいる部署っていうのはどこになるのでしょうか。

事務局

学校につきましては、教育総務課が管理をさせていただいておりますし、社会体育施設、いわゆるスポーツ施設でありますとか、或いはその社会教育施設、文化ホールでありますとかそういったものにつきましては、生涯学習課というところが管理をしているところでございます。また、保育園というところでございますと、幼児施設課というところが所管をしているところでございますし目的別に所管している部署が異なっているといったところでございます。

また、建築の専門職で言いますと、現在湖南省役所の中では庁舎建設室に専門的な人員を配置しているところでございます。ただ市民目線、利用者目線としましてはまず担当課が点検を行い、施設の状態をチェックし、必要とあらば、私どもマネジメント所管課や専門職に相談する体制をとっていくところが一番可能な体制かというふうに考えておるところでございます。

委員

詳しい人がいなければ業者さんの言いなりになるというかごまかさ

れるというようなこともあると思います。そういう意味で専門的な人がいないとどうかとは思いますが、また、設備、建設、改修となると特殊な業務になりますので、そういったことも検討していく必要があるとは思いますが。また、先ほどのトイレの改修について、多分見に行かなくてもトイレの数や規模について資料を配ってくれば納得できるのではないかと思います。

事務局

大きな市でしたら、営繕課というのがございましてそちらが施設の改修工事は一定担うというような形になっておりますが、湖南省の場合には今のところ、各所管課の方で施設を管理、また施設の整備につきましても各所管課が対応しているところでございます。

ただ、おっしゃる通り、私ども一般職が建て替えとなると専門的な知識とかも必要となってくる場合もありますし、そういった時には、専門職員と一緒に随行しまして、対応もさせていただいてるのが今の湖南省の状況でございます。

それから、最後におっしゃっていただきました部分について、私どもの方も資料が全部整理できておらず、すぐにお答えもさせていただけない部分があつて申し訳なかったんですけども、今後はそのような形で進めさせていただきたいと思っております。ちなみに資料1の52ページの方をご覧くださいますと、ちょっと補足で今までのことで説明させていただきます。今後の対応方針と、本計画の実現に向けてということで私どもの方も、湖南省議会の方でもこういう公共施設を今後整備していく、またこういう体制整えていくに当たりましてはやはり進捗管理が非常に大事だということをおっしゃっておりますし、そういった中で公共施設の調査特別委員会というものも今年度議会の方でも立ち上げていただきまして、11月18日、12月16日、また1月29日にこの計画につきまして説明をさせていただき、同じようなご意見をいただいているところでございます。

各施設につきましては各所管課の方で管理してはありますがそういう計画の進捗管理とかにつきましては私ども公共施設マネジメント所管課の方が、確認をさせていただきまして、市長をトップとした行政改革推進本部会議にかけ進捗管理をしていく必要があると思っております。

それから皆さん議会の方でも特に言われてますが、各施設の所管課が一つの施設だけをとらえるのではなく、市全体として、やはりこういう施設につきましてはあり方とかも検討していく必要があるでしょ

うし、横断的にやっぱり検討していってもらわなければ困るということを書いていただいていますし、もう前から皆様書いていただいています通り、この計画ができて実行していく前に、各所管課の方で検討を進めて参りますけどその時には、利用者をはじめ地域の方々にもご意見をお伺いして進めていくべきだということを書いていただいていますので、52 ページの上のほうに文章で追記させていただき、今の湖南市の状況というのを、市民さんにもご理解いただきながら、本市の身の丈に応じた施設整備の方を今後進めて参りたいというふうに考えているところでございます。

委員 49 ページの 124 番の資源再利用工場はどういった施設だったのか教えていただけますでしょうか。

事務局 こちらの施設につきましては、旧石部町における現在のリサイクルプラザのような施設でした。これが旧町合併後、リサイクルプラザでほとんどの作業をしておりますので、資源再利用工場自体が稼動してないというような状態でございますので廃止をしていくというような形で計画を上げさせていただいてるところでございます。

委員 これだけの施設を統廃合したり、閉鎖してしまったりっていうと閉鎖した施設をどうするのか、売却するのか、その先の議論はまた今後されていくのでしょうか。それとも、別個に検討されていくのでしょうか。もちろん、閉鎖して一旦その出血を止める、かかる経費を止めてしまうことは非常に大事なことだと思いますし、民間企業なんかでも同じことをやってるんですけども、それをやる趣旨っていうのはやっぱり財政だと思うんですね。そこのお金のところで、何とか税収のところに見合ったような規模に合わせていきたいと思いますというのが当然背景だと思うんですけども、そうなった時に残存施設にかかる改修費用は出てくるわけですから、それに対して賃料であったりを見直していくということも必要になってくるかと思いますし、今のたたき台に採算的な部分としてかかる費用と、今後入ってくる費用の総合的なバランスは一応計算された上でこの資料が作られてるのでしょうか。

事務局 この計画の案でいきますと、支出の部分で将来的にはこの施設をこのまま保有して、維持管理をしていくと当然お金が足りませんというところからまずスタートさせていただいてるところでございます。そ

うするとどれぐらい削減しなければなりませんかという、延床面積73,000 m²は削減しなければならないということで、そのための10年計画としてというふうなところで考えさせていただいてるところでございます。

それからもう1点、施設をこういうふうに通廃合していきましたら、その後その施設どうしていくんだということを、やはり十分考えていく必要があるかと思っております。湖南省の場合、平成28年3月に、公有財産の利活用基本方針というのを定めておりますので、その方針に基づき、廃止後の利活用を検討していく必要があります。但し、この委員会の中でも方向性がしっかりと定まってないんじゃないかなろうかというご指摘もいただいておりますし、議会の方からも言われてますので、今後こういった施設の維持管理また通廃合を進めていくに当たりましてそういったところはしっかりお気をつけていかなければならないということで、考えているところでございます。

委員

菩提寺小学校、菩提寺北小学校、甲西中学校なんですが、調理室に給湯が整備されていない。共同で使う作業のところは出ますが、個別のテーブルのところは出ない。だから、洋式化改修工事をするのであればそういうことも検討いただきたい。

委員長

また、担当課にお伝えいただければと思います。施設整備するときには二重投資にならないようにとか、施設としてせつかく改修するんですけどあわせて必要とするものもしっかりと担当課の方には考えていただきまして、それに対応していくようにということでお願いします。

事務局

貴重なご意見もいただいておりますので、その辺りはまた行政改推進本部会議等でも話させていただきたいと考えております。

委員

44ページからの住宅関係の費用が入ってないのですが、そのあたりはどうなっているのでしょうか。

事務局

住宅関係につきましては、資料の2ページをご覧くださいませでしょうか。すでに住宅につきましては、個別の計画ということで、公営住宅等長寿命化計画というのが、平成31年3月に策定されております。こちら既に個別施設計画が策定済みということになりますので、その費用などについては整合性をとりながら、施設の方向性はこちらの方

にて転記させていただき調整をさせていただいてるところでございます。

但し、委員のおっしゃいますとおりちょっとわかりづらくなって申し訳なかったんですけども、44 ページ目からの 81 番などは個別施設計画策定済みと記載させていただいていますが、こちらの方がちょっと見づらいようなかたちになっておりますので、強調させてもらうため太字にさしてもらいなり、対応させていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。

委員長

それでは、いろいろご意見をいただきましたけれども、基本的には今回計画の案としてお出しいただいたものこれ自体についてはいろいろ運用上のご注意をいただきましたけれども、案についてはこれで特に修正のご意見等はなかったかと思っておりますので、この案で私どもの提言にしていきたいと思っておりますが各委員いかがでしょうか。

委員

(委員より異議の声なし)

委員長

ありがとうございました。それでは提言書につきましては、少し進捗管理、その他、表記の方法等につきまして、ご意見いただきましたので、そうしたところだけ大変恐縮ですけれども、委員長の私の方にご一任をいただいて、少し調整をさせていただいて市長さんに提言をさせていただくということで、ご一任をいただくということでよろしいでしょうか。

委員長

ありがとうございます。それでは提言書につきましては当委員会からの提言書として調整をさせていただいたものを、提出をさせていただくことにしたいと思います。

それでは本日の議題につきましては、以上ですが、その他について事務局から何かありますでしょうか。

事務局

事務局からは特にございません。ただ、このあと提言いただきましたらまた、議会の方にもご説明もさせていただきまして、この 3 月末をもちまして、こちらの個別計画策定ということでお願いしたいと考えております。皆様につきましては、次年度以降につきましても、進捗管理の方で、ご意見等も賜りたいと思っておりますので、よろしく願います。ありがとうございました。

委員長

それでは、今後の進め方をご説明いただきましたけれども、この後、当委員会から市長さんに提言をさせていただき、それを議会にもご報告いただいて、最終的にご決定をいただいて3月末に策定ということで、そのあとは着実に進めていただくという観点から、当委員会としても次年度以降もしっかりとチェックをしていくと。そんな役割ということでもよろしくお願いをしたいと思います。

それでは、以上本日議題としておりました点、終了いたしました。本当に3回にわたりまして、またこの頃、コロナ禍の中でお越しにくいところありがとうございました。改めて感謝を申し上げまして、私の進行は以上にさせていただいて、事務局にお返しをさせていただきます。

事務局

委員長、各委員の皆様、長時間にわたる熱心なご議論、まことにありがとうございました。それではこれもちまして、第3回湖南省公共施設等マネジメント推進委員会を閉会させていただきます。また今後も進捗管理におきましては、いろいろご指導いただきますよう、よろしくお願いたします。

それでは本日はどうもありがとうございました。

終了

閉会 15:30